

# あかるい希望

校庭の桜のつぼみが一段と大きくなりました。暖かい日が続けば、いよいよ開花となるでしょう。先日、6年生に感謝する会が行われました。卒業式まで、あとわずかとなりました。

19日の卒業式の日には、桜の花は咲いているでしょうか。



## 《麦踏み》

2月9日火曜日、3年生が麦踏みを行いました。指導してくれたのは、中野の大桐十三日（おおぎり とみか）さんです。15センチから20センチほどに育った麦の苗を3年生の子供たちが順に並んで、丁寧に踏んでいきました。3年生は全員が、この麦踏みは初めての経験でした。麦踏みを行うことで麦は一段としっかり育ち、多くの穂をつけるようになります。4年生になって収穫するときに、麦がたくさん実ってるといいですね。



## 《櫛中あいさつボランティア》

2月16・17日（火・水）の2日間にわたり櫛中あいさつボランティアが行われました。これは、櫛形地区小中一貫教育の活動の1つとして行われたものです。早朝より櫛形西小地区在住の櫛形中学校の先輩が来てくれて櫛形西小学校の児童会役員と一緒にあいさつ運動を行ってくれました。時折強く冷たい風も吹く中でしたが、大きな声で「おはようございます」と声をかけてくれました。櫛形中学校の生徒のみなさん、先生方ありがとうございました。



## 《6年生に感謝する会》

3月12日（金曜日）、6年生に感謝する会が行われました。5年生の新児童会の皆さんが中心になって準備や進行をしてくださいました。当日は6年生が一人の欠席もなく全員参加できてよかったです。1年生から順に6年生との思い出や感謝の言葉を呼びかけて伝えていきました。そして、縦割り班ごと、1～5年生の寄せ書きの書かれた色紙を、かわいがってもらった下級生を代表して1年生が6年生一人ひとりに手渡しました。6年生からは、感謝の言葉や、この後の櫛形西小学校がもっと良い学校になってほしいという願いが一人一人の呼びかけで伝えられました。6年生が卒業するまであと3日です。温かい思いの中にも一抹の寂しい思いがよぎる6年生に感謝する会となりました。

